愛知県立一宮南高等学校「総合的な探究の時間（１年）」を伝えるニュースーレター

BRIDGE

14

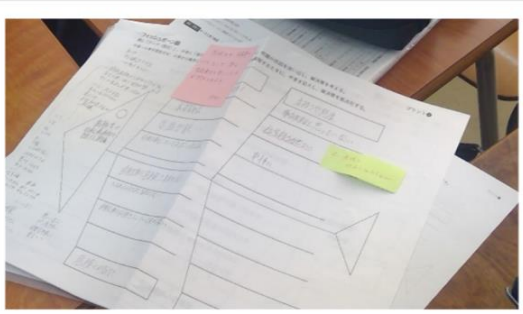
思 考ツールの活用 フィッシュボーン図・なぜなぜ分析

12月8日.15日（木）問題原因・分析，先行事例調査

課題解決に向けて、問題の背景を知ろう。

SDGｓの視点で、各チームが発見した問題を課題へ深めるためには、理想と現実のギャップを生んでいる原因をつかむ必要があります。そこで、フィッシュボーン図やなぜなぜ分析の思考ツールを活用し、問題の原因を分析することを行いました。

同時に、チームが取り組む問題に関連する先行事例をWeb検索などで調べました。



南高SDGｓ総選挙に向けて（生徒ふりかえり）

・学校にあるさまざまな課題の解決に向け私たはちのできることを生徒の皆さんに伝えられたら良いと思います。
・南高SDGs総選挙に入賞できるよう頑張ります！
・少しでも健康関連のことで世の中が改善されるような意見を言えるように頑張ります。
・持続可能な社会にごみの削減は必要不可欠だと思うのでその解決策を考えてみんなに伝わるように頑張りたい
・チームで立てた問に真摯に向き合って自分たちなりの解決策を編み出す！

REPORT

12月15日（木）のBRIDGEでは、ゲストティーチャーとしてNPO法人アスクネットの加藤様、仲井様に来校していただき、Teamsを活用し、１学年全体に向けて、探究学習の意義を語っていただきました。その後、各教室を参観していただきながら、各チームへ探究学習のアドバイスをしていただきました。

PICKUP

本校１年生の２名の生徒が、ＮＰＯ法人アスクネットが主催する“SPIRAL”に参加しています。他校の生徒とチームで「2030年の未来」をよりよくすることをテーマに社会課題に取り組んいます。今後は1月8日（土）の中間研修に参加後、3月21日（火）に最終報告会で発表する予定です。

発行　愛知県立一宮南高等学校　探究情報部